

# 誰もが輝く！「とくしま総活躍特区」！ ～ 徳島から「一億総活躍社会」を実現！ ～

## 概要

強い経済

子育て支援

社会保障

## アベノミクス第二幕「新3本の矢」の着実な推進への「処方箋」を徳島から発信！

- 「障がい者の雇用促進」や「子育て支援」、「生涯現役社会」など「一億総活躍社会」の実現を図る環境整備を促進！
- 「近未来技術の実証」や「地域包括ケアの推進」など地域の課題解決へ実践的な取組みを展開！

## 規制改革・制度提案

### (1) 多様な働き方の拡大へ！誰もが活躍、「希望ある社会」の構築

- 通所困難な障がい者のテレワークなど在宅勤務による社会進出の支援
- 障がい者雇用の促進を図るための「特例子会社」の設立要件緩和

### (2) 女性の活躍推進へ！「子育て支援制度」の充実

- 女性の活躍推進へ向けた「ファミリー・サポート・センター」の機能強化
- 子育て世代を支援する「放課後児童クラブ」の補助対象要件の緩和

### (3) 元気な高齢者が地域の担い手へ！「生涯現役社会」の実現

- シニアパワー活用で課題解決！「シルバー人材センター」の就業条件の緩和
- さらなる地域包括ケアの推進へ「指定居宅サービス」等人員基準の緩和

### (4) UAV(ドローン)で課題解決！「安全・安心な暮らし」づくり

- 認知症徘徊高齢者の搜索、鳥獣害対策など、UAV利活用モデルの構築



年齢も  
性別も関係なく

徳島から全国へ！



障がいの有無も関係なく

誰もが活躍できる  
総活躍社会を実現！



とくしま創生サポーター  
すだちくん

徳島は宣言する  
VS 東京

# (1) 多様な働き方の拡大へ！誰もが活躍、「希望ある社会」の構築

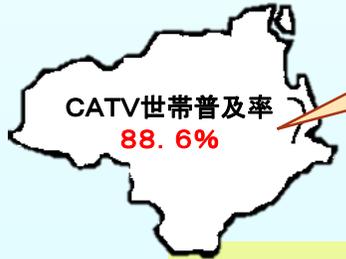
障がい者  
雇用促進

## 概要

健常者から障がい者まで、誰もが経済社会の中で活躍できる「希望ある社会」の構築へ、「テレワーク」の推進や、複数企業の共同出資による「新型特例子会社」設立による「多様な働き方」が可能な社会づくりを実践。

## 本県の強み

「ひかり王国・徳島」・全県「光ブロードバンド」化！



4年連続  
全国1位！

【全県CATV網構想】  
ピンチをチャンスに！

「多様な働き方」の  
実現が可能に！

サテライトオフィス



首都圏ICT企業を  
対象に本格展開！  
(H24.3～)

県内5市町に31社  
進出！(H27.11時点)

テレワークの推進



県における  
実証実験を推進！

- ・県庁版サテライトオフィス
- ・タブレット端末導入
- ・「在宅勤務」実証実験

## 事業内容

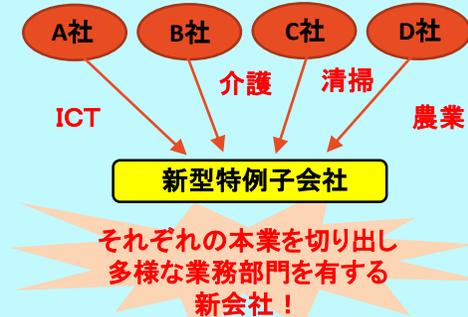
### 「テレワーク」のさらなる推進

通所困難な障がい者の、在宅勤務による社会参加を可能とする「テレワーク」の推進を図る。

### 「新型特例子会社」の設立

複数企業での共同出資による「新型特例子会社」の設立により、中小企業における障がい者雇用を促進。

雇用責任等の責任分担を明確化！



## 現状・規制事項等

### 障害者総合支援法

通所困難な障がい者が、テレワーク等による就労支援サービスを利用した場合、同一時間帯での生活支援に関する訪問系サービスの利用が出来ない。

### 障害者雇用促進法

障がい者雇用を拡大するための、特例子会社制度については、親会社・子会社間に限り認められている。

## 規制改革・制度提案

テレワーク等在宅勤務での雇用に向けての就労支援サービスを利用する場合、訪問系サービスの利用について、生活を維持する上で必要な重度の障がい者には、柔軟な運用を可能とする。

複数企業の共同出資により、様々な業務部門を有する、新たな形態の「特例子会社」設立を可能とするよう、要件の緩和を図る。

## 効果

- 「多様な働き方」の推進により、広く雇用の促進につながり、地域経済の活性化が図られる。
- 通所困難な障がい者の在宅勤務の推進により、社会進出が促進され、労働力人口の増加が図られる。

# (2) 女性の活躍推進へ！「子育て支援制度」の充実

女性の活躍推進

## 概要

女性の活躍推進を図り、子育て世代や介護を行う家庭の離職リスクを軽減するため、「ファミリー・サポート・センター」の機能強化を図るなど、安全安心な子育て・介護環境を実現。

## 本県の強み



県内全市町村で整備！

「ファミリー・サポート・センター」

「イクボス」にあらずば「ボス」にあらず！



「とくしま・イクボス宣言」



一歩先を見据えた本県独自の少子化対策・子育て支援！

県単独で「少子化対策緊急強化基金」創設！  
(H26：10億円)

多子世帯の保育料の独自の負担軽減措置  
(第3子以降の保育料1/2減額など)

潜在保育士の職場復帰を支援！  
(保育現場でのOJT実施)

小規模（9人以下）放課後児童クラブへの運営費支援

## 事業内容

「ファミリー・サポート・センター」の機能強化

病児・病後児保育の体制充実を図るとともに、介護事業への活用を図る。

「放課後児童クラブ」の安定運営

地域性・規模に関わらず、「放課後児童クラブ」の安定運営に向けた必要な支援を行う。

## 現状・規制事項等

子育て援助活動支援事業実施要綱

病児・病後児保育に看護師等の配置が必須の為人材確保が困難な地域ではサービス提供が進まない。

介護離職年間10万人(H24:総務省統計)

介護離職者の8割が女性。  
経験を積んだ女性が職場を離れることは、生産性を大きく減退させる。

放課後児童健全育成事業実施要綱

9人以下の小規模クラブについては、国庫補助対象が山間地やへき地、離島等一部地域のみ限定。

## 規制改革・制度提案

看護師等の配置基準を緩和し、病院との連携のもと、専門講習を受けた「ファミリー・サポート・センター」提供会員による事業推進を可能とする。

「ファミリー・サポート・センター」のシステムやネットワークを活用した「介護型ファミリー・サポートサービス制度」を創設し、必要な支援を行う。

地域性に関わらず、全ての小規模クラブを対象として必要な支援を行う。

## 効果

- 安心して子どもを生み育てる環境整備を推進することにより、出生率の改善と人口増が図られる。
- 子育て・介護離職の軽減による、女性の活躍が推進され、労働力人口の確保、地域経済の活性化が図られる。

# (3) 元気な高齢者が地域の担い手へ！「生涯現役社会」の実現

元気な  
高齢者支援

## 概要

持続可能な地域社会の実現へ、「シルバー人材センター」の機能強化を図るなど**アクティブシニアの活躍を支援**。  
また、介護が必要になった場合には、地域ぐるみでの介護サービス等の提供が可能な**「地域包括ケア」の拡充**。

## 本県の強み

65歳以上人口  
徳島県のピーク：2020年  
(全国：2042年)

介護職員数：全国5位！  
(対生産年齢人口比)

介護保険3施設整備率  
全国トップクラス！

特別養護老人ホーム  
待機者数全国最少！  
1,986人(東京：43,384人)

- ・将来的な「介護余力」を活用
- ・首都圏からの高齢者の受入環境を整備

モニターツアー



「徳島ゆかりの里帰り」推進

また、一方で、



全市町村と関係団体で  
地域包括ケアを推進！

「生涯活躍のまち」  
(日本版CCRC)の推進！



「ゆかりの徳島」里帰り  
戦略会議 (H27.10)

## 事業内容

### 「シルバー人材センター」の機能強化

「シルバー人材センター」の取り扱う業務や就業時間の柔軟化を図ることで、**アクティブシニアの多様な働き方の実現**を図る。

### 「地域包括ケア」の推進

過疎地域における「**単独型訪問リハビリステーション**」や「**過疎地域型訪問看護ステーション**」開設を実現。

## 現状・規制事項等

### 高齢者雇用安定法・国家戦略特別区域法

「シルバー人材センター」の業務については、「**臨時的かつ短期的な就業**」又は「**軽易な業務**」において**従事時間に制限**がある。

週20時間  
程度以内

### 指定居宅サービス等の事業の人員等基準

- 過疎地域で在宅医療を行う多くの医療機関では**専門職の確保が困難**。他の医療機関付設の訪問リハビリステーションを利用せざるを得ない。
- 過疎地域では**遠隔地**の訪問看護ステーションからの**サービス提供事例が多く**、利用者は**タイムリーなサービスを受けにくい**。

## 規制改革・制度提案

アクティブシニアの活躍の拡大へ、「**臨時的かつ短期的な就業**」又は「**軽易な業務**」に定めた「**具体的日数・時間**」の要件を緩和。

- 過疎地域に限り、
- 病院や介護老人保健施設に限らず、**研修を受けたリハビリ専門職**による「**単独型訪問リハビリステーション**」開設を可能とする。
- 一定の要件のもと、**看護師等の配置基準を緩和し**、「**過疎地域型訪問看護ステーション**」開設を可能とする。

## 効果

- 健康で**アクティブな高齢者の活動支援**により、健康増進・認知症防止等が図られ、**地域コミュニティの活性化**が促進される。
- 地域における医療・介護需要に対応できる**実効的な体制構築**を推進することで、**高齢者の安全・安心な暮らしを実現**する。

# (4) UAV(ドローン)で課題解決！「安全・安心な暮らし」づくり

UAV活用

## 概要

UAVを活用した中山間地等において、県民の暮らしを守り、地域課題解決につながる**利活用モデルを構築**するため、実証実験を行い、その成果を**全国に向けて発信**。

## 本県の強み



座学



操縦訓練



意見交換

大学・民間企業と連携し「UAV活用検討会」設立 (H27.5～)

県が率先垂範した安全運用の普及啓発！

特区への芽出し！

県版地方創生特区「徳島ドローン特区」指定 (H27.10～)

「UAV運用指針」「UAV管理規定」策定 (H27.8～)

## 事業内容

### UAVの活用による実証実験

UAVを活用した**地域の見守り**や**鳥獣害対策**、**災害時の状況把握**などについて実証実験を行う。

## 現状・規制事項等

**電波法** 通信性能に優れる周波数帯や高出力の電波の使用には**免許が必要**。機器についても特定基地局として、都度の申請が必要。

**航空法** 「目視外への自動航行」や「夜間飛行」「物資投下」などについて、**航空局の事前許可が必要**。(H27.12改正予定)

**道路交通法** UAVが公道の上空を飛行する場合には、安全面の観点から**飛行の都度許可が必要**。

## 規制改革・制度提案

特区で指定した機材は**免許を必要とせず、使用可能**するとともに、特定基地局に対しても都度の申請を不要とし、事前の**包括的な申請による事業推進**を可能とする。

規制対象となる飛行を行う場合でも、都度の許可申請を不要とし、関係機関への**包括的な事業計画の届け出による事業推進**を可能とする。

使用者・機器の登録、整備済であることを前提とする



自然災害対応

鳥獣害対策

高齢者見守り

トンネル・橋梁点検

## 効果

○ UAVの活用により、中山間地等の**生活支援体制の強化**につながり、県民の利便性や安全性の向上が図られる。

徳島県提案

障がい者雇用促進

女性の活躍推進

元気な高齢者支援

UAV活用

一億総活躍社会の実現へ！